

平成28年2月17日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役 谷 直 樹
(コード番号：4579)
問 合 せ 先 常務執行役員 河田 喜一郎
(TEL. 052-446-6100)

T型カルシウムチャネル／電位依存性ナトリウムチャネル遮断薬の韓国における 特許査定のお知らせ

当社が創出したT型カルシウムチャネル／電位依存性ナトリウムチャネル遮断薬の物質特許（出願番号10-2011-7030346）は、これまで審査中でありましたが、この度韓国で特許査定[※]を受けましたのでお知らせいたします。

今回の特許査定により、日本等に続き、韓国においても当社の知的財産権が強化される事となりました。

当社が創出したT型カルシウムチャネル／電位依存性ナトリウムチャネル遮断薬は、多様な治療用途に
関与しているT型カルシウムチャネルまたはテトロドトキシン感受性（TTX-S）ナトリウムチャネルに対
して特異的に作用し、複数の疼痛モデル動物において、高い有効性を示すことが確認されています。本化
合物は、良好なチャネル選択性を示すことから、副作用の少ない画期的新薬として、様々な疼痛状態に対
する未充足の医療ニーズに応えることが期待されます。

選択的イオンチャネル遮断薬の創製は、当社の主力プロジェクトのひとつです。今回のT型カルシウム
チャネル／電位依存性ナトリウムチャネル遮断薬は、当社の強みであるイオンチャネル活性評価と疼痛領
域に関する経験を活かした成果であり、今後も多くの治療用途を有するイオンチャネル創薬を進め、知的
財産のポートフォリオの強化・充実に努めてまいります。

なお、本特許査定により、平成28年12月期（平成28年1月1日～平成28年12月31日）の当社業績への影
響はございません。

以 上

<ご参考>

【イオンチャネルについて】

イオンチャネルとは、細胞膜上にイオンの通り道を形成する膜貫通型タンパク質の総称です。

細胞内外に存在するイオンを透過することによって、膜電位の維持・形成を行います。興奮性細胞では活動電位を発生させ、知覚神経や運動神経における情報の伝達や様々な組織での神経伝達物質の放出を調節しています。このようにイオンチャネルは生体内で重要な役割を果たしています。T型カルシウムチャネルおよびTTX-Sに分類されるチャネルの遮断薬は痛みの治療薬として期待されています。

<ご参考>

【特許査定について】

各国特許庁の審査によって「特許権を与える価値がある出願発明である」と判断された場合に示される評価です。特許査定後に特許料を納付することによって、登録特許となり、該当する国において特許権が発生することになります。